

とがし博之

国政レポート

衆議院議員 秋田1区(秋田市選出)

2025.11

令和6年11月13日、第2次石破内閣において、地方自治、消防防災分野、行政管理・評価、統計、恩給、を担当する総務副大臣を拝命し、新内閣成立に伴い退任するまでの約11か月間、石破総理大臣や村上総務大臣のもと、政府の一員として、担当分野の政策の実現や地方創生の推進に全力で取り組んでまいりました。総務副大臣在任中は、公務や在京当番などで地元での活動に制約もありましたが、皆様にはご理解・ご支援を賜り、誠に感謝申し上げます。

総務副大臣退任に際し、この約11か月の活動を振り返り、簡単に紹介させていただきたいと考え、今回、特別号外を発行させていただきましたのでご覧いただけると幸いです。新たに今国会より**衆議院国土交通委員長**に就任することとなりました。今後

とも、地元秋田に軸足をおき皆様の声に耳を傾けながら政治活動に、誠心誠意努めてまいりますので、引き続きご指導を賜りますようお願い申し上げます。



衆議院議員 富樫 博之



総務副大臣として幅広い公務に取り組みました。 11か月間の主な動き



R6.11月～12月

- 臨時国会で総額13.9兆円の令和6年度補正予算が成立しました。
- 総務副大臣としては、令和7年度地方財政対策において、自治体が行政サービスを安定的に提供できるよう、前年を1.1兆円上回る63.8兆円の一般財源総額を確保することに尽力しました。



R7.1月～6月

- 150日間(1月24日～6月22日)にわたる通常国会が開かれ、少数与党の中、総額115.2兆円の令和7年度当初予算が年度内に成立するとともに、会期中に58本の政府提出法案が成立しました。
- 総務副大臣としては、予算関連法案(地方交付税法や地方税法)をはじめとする総務省の施策について、本会議や総務委員会などで内容や考え方をしっかりと説明しました。

大臣代理で副大臣として
本会議答弁



R7.7月～10月

- 参議院議員通常選挙や自民党総裁選が行われる中、総務副大臣として、令和7年度九都県市合同防災訓練の視察や各種表彰式など、退任まで職責を全うしました。



要請対応 ～地方の声に耳を傾けました～

知事をはじめとする多くの首長・議会の皆様方に副大臣室までお越しいただき、自治体病院の経営支援や防災・減災対策に係る財政措置など、様々な現場の課題への支援に対する要請をいただきました。

秋田県内からも、佐竹前知事・鈴木知事のほか、多くの市町村長にお越しいただいたことで、凍上災(冬期の低温による道路舗装にひび割れ)対策を地方債措置の対象としたほか、大雪を踏まえて的確に特別交付税を算定するなど、支援の拡充につなげることができました。



討議資料

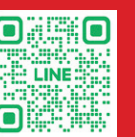
とがし博之事務所

秋田事務所

(自由民主党秋田県第一選挙区支部)
〒010-1427 秋田市仁井田新田3-13-20
TEL.018-839-5601/FAX.018-839-7911
E-mail:hiroyuki@togachan.jp

東京事務所

〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第二議員会館1019号室
TEL:03-3508-7275(直通)FAX:03-3508-3725



視察対応 ～地方の現場を見て回りました～

令和7年1月に石川県輪島市を現地視察し、馳石川県知事や坂口輪島市長と能登半島地震に係る復旧・復興支援について意見交換を行いました。

また、北は北海道夕張市、南は沖縄県南城市まで、全国各地に足を運び、地方自治制度がどのように機能しているのか、また、地域おこし協力隊やローカル10000プロジェクトなどの総務省施策がどのように活用されているのかを確認し、今後の取組みについて職員と一緒に考えました。



▲石川県の馳知事と

輪島市長と▶

秋田県内での公務 ～秋田県内でも働きました～

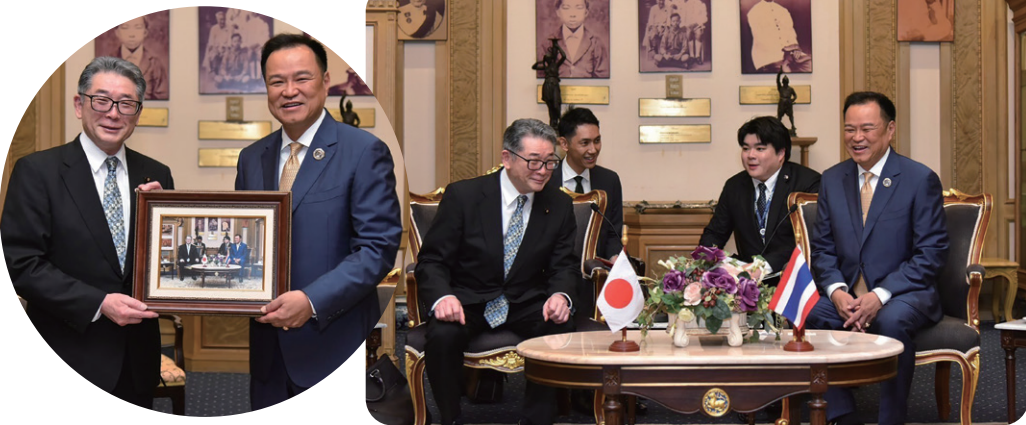
秋田県内(大館市・能代市・三種町・大仙市)で地域活性化の取組を視察するとともに、鈴木知事とも意見交換を行いました。

また、一日合同行政相談所への出席や行政相談委員との意見交換などにも取り組んでまいりました。



外交活動 ～実は外交活動も行う国際派?～

令和7年5月にタイを訪問し、アヌティン内務大臣(兼副首相)と防災・減災の取組みや自治体間の交流について意見交換をさせていただき、日・タイの連携を深めていくことを確認しました。アヌティン氏は、9月に第32代タイ首相に就任されたため、今後より一層、日本とタイの連携深化が期待されます。



その他 様々な活動に取り組みました



三菱商事が秋田県内の2つの海域で計画していた洋上風力発電事業から撤退

オール秋田でピンチを転機に! “秋田の未来を拓くチャンスへ”

8月27日、三菱商事が秋田県内の2つの海域で計画していた洋上風力発電事業から撤退するとの発表がありました。洋上風力は秋田県にとって、新たな基幹産業として地域の未来を担う大きな期待を集めていたものであり、私自身も県議会議員の時代から推進してきただけに、今回の撤退は誠に残念でなりません。

この事業は県内中小企業にも波及効果をもたらし、地域経済に新しい挑戦の機会を生み出すものでした。突然の撤退発表により、地元事業者の不安は計り知れません。こうした中、秋田県は9月19日、武藤経済産業大臣に対し鈴木知事や7市町の首長とともに緊急要望書を提出しました。今後も国や関係機関と連携し、影響を受ける事業者の支援策を検討するとともに、来年度の再公募に向け経済産業省に対し、強力に働きかけてまいります。逆境を力に変え「災い転じて福となす」道を切り拓けるよう、地域の皆様と共に挑戦を続けてまいります。



地域の絆が命を守る 秋田の防災を次のステージへ

8月22日、秋田市消防本部主催の「地域防災セミナー」が開催され、消防行政を所管する総務副大臣として、講師のご紹介を兼ねてご挨拶をさせていただきました。講師には、私から直接お願いをし、この7月まで消防庁長官を務め、現在は総務省顧問としてご活躍の池田達雄様にご登壇いただき、「地域防災力強化の最新情報」についてご講演をいただきました。

当日は、秋田市消防本部の職員や消防団員の皆様など、約100名が参加。現場の最前線で地域を守る皆様の熱意と責任感に改めて敬意を表するとともに、今後とも地域防災力のさらなる向上に向け、国としてもしっかりと支援してまいります。

